

あなたの声を県に届けてください！

滋賀の子どもの声調査 結果公表

子どもや若者のみなさんといっしょにこれからの滋賀県をつくっていくために、
みなさんからの声を募集しました。

たくさんの回答ありがとうございました！

みなさんから届けられた声は、滋賀県をよりよくしていくための材料になります。

自分の声はどんな風に滋賀県をよくするのかな？滋賀県はどう変わるのかな？

これからの滋賀県をぜひ楽しみにしてください★☆☆

(みなさんの意見すべてを反映できない場合がありますが、いただいた意見は全部読んでいます^^♪)

ちょうさきかん

調査期間

2025年7月1日（火）～7月31日（木）

ちょうさたいしょう

調査対象

県内の小学1年生～大学生世代

ちょうさこうもく

調査項目

- 1 あなたのこと
- 2 滋賀県についてあなたが考えること

そうかいとうすう

総回答数

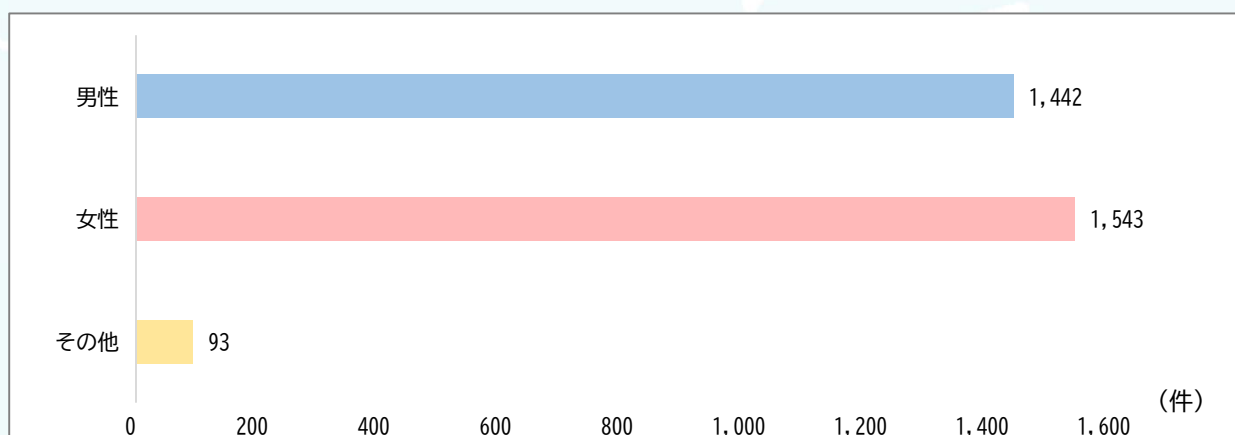
3,078件

ちきゅうおんだんか		けん
◆地球温暖化	1,510	件
びわこ		けん
◆琵琶湖	1,684	件
い		けん
◆ともに生きる地域づくり	1,458	件
だんじょびょうどう		けん
◆男女平等	1,201	件
のうぎょうすいさんぎょう		けん
◆農業・水産業	1,142	件
しがこうえん		けん
◆滋賀の公園	1,533	件

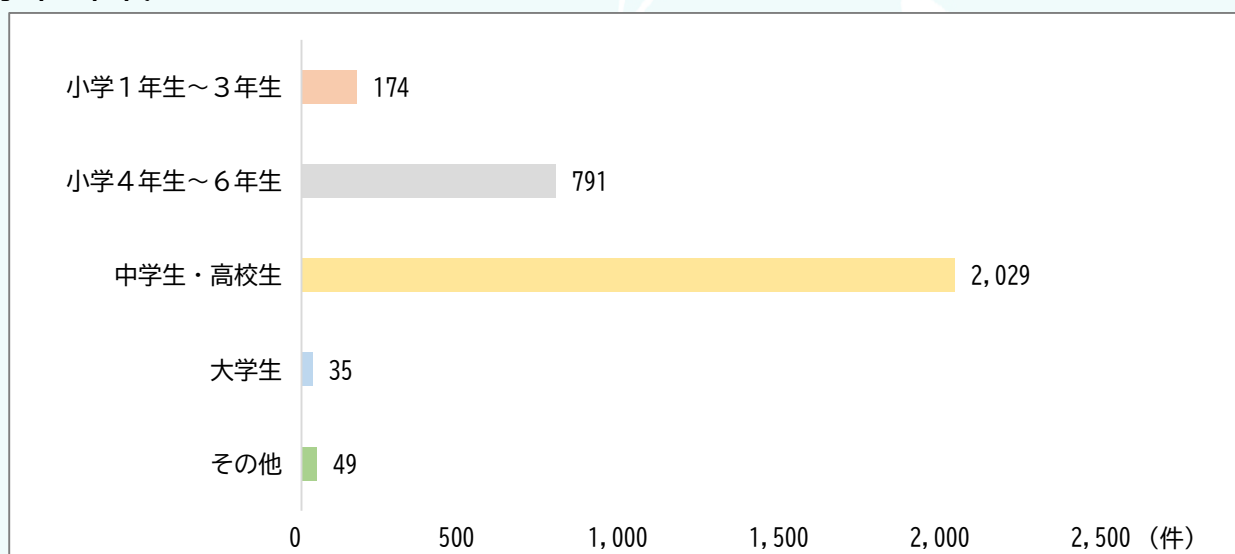


1 あなたのこと

○性別



○学年・世代



たくさんの回答ありがとう～！♪

2 滋賀県についてあなたが考えること

●地球温暖化（ちきゅうおんだんか）

ちきゅうおんだんか ふせ く しゃかい

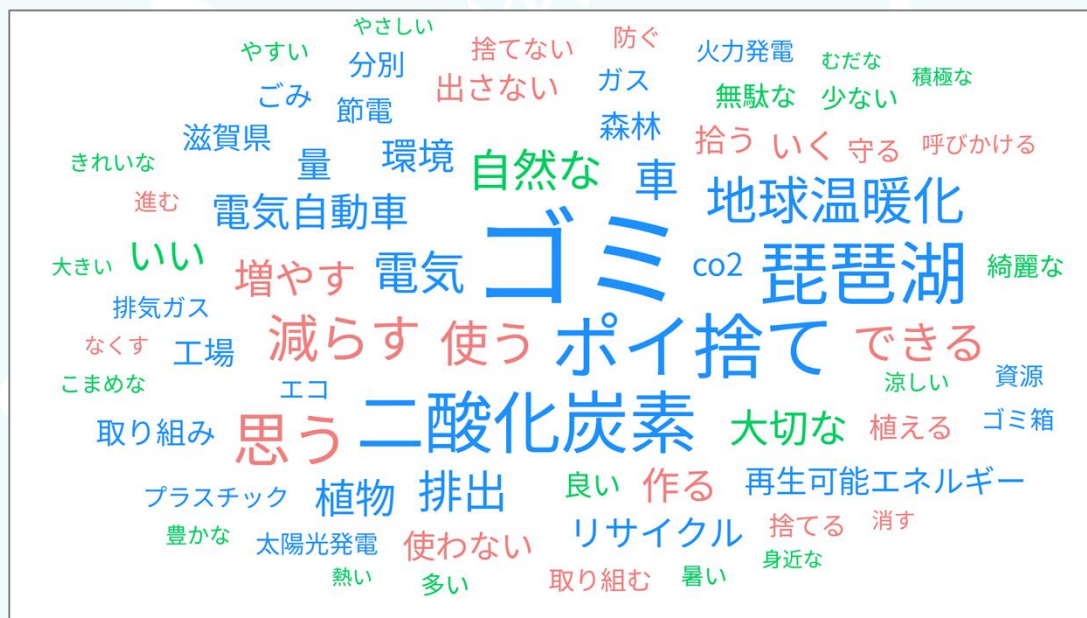
Q 地球温暖化を防ぎながら暮らしやすい社会にするために、なにができるだろう？

◇意見の中で多かった言葉

※全体の意見です。

※文字が大きい言葉は、多く使われた言葉です。

※青：名詞 赤：動詞 緑：形容詞



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析
(<https://textmining.userlocal.jp/>)

◇意見のまとめ

※各学年の意見を生成AIによってまとめています。

※それぞれの学年に向けて分かりやすく書いています。

※小学1～3年生には意見を聴いていないので、書かれていません。

小学4年生～6年生の意見

びわ湖を守るという意見や、毎日使う水や電気、ガスなどを節約することで地球を大切にしたいという意見がありました。他にも、ご飯を残さないことや車をひんぱんに使うのを減らすこと、なるべく電車やバスを使うことなどの意見が見られました。全体を通して、自然や資源を守る気持ちが強く感じられ、環境を考える気持ちが表れていました

中学生・高校生の意見

スーパーやコンビニでビニール袋を減らすことでゴミを少なくしようという意見や、火力発電所を減らして環境に優しい発電を増やそうという意見がありました。他にも、琵琶湖の資源を活用してヨシを育てたり、自然を守る取り組みを進めるべきという意見がありました。社会を意識した考えで、環境の未来をより良くする提案が目立ちました。

2 滋賀県についてあなたが考えること

●地球温暖化（ちきゅうおんだんか）

Q 地球温暖化を防ぎながら暮らしやすい社会にするために、なにができるだろう？

みなさんの声（主なもの）

でんき つか りょう へ
電気やガソリンを使う量を減らして、CO₂
を減らす。

りょう
ごみの量を減らしたり、リサイクルする。

でんきじどうしゃ の
電気自動車に乗るようにする。

き う しんりん まも
木を植えたりして森林を守る。

たいようこうはつでん さいせいかのう かつよう
太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用
する。

ちさんちしょう かんきょうやさ しょうひん か
地産地消したり、環境に優しい商品を買った
りする。

きょうりょく だいじ おも
みんなで協力することが大事だと思う。

県からの答え

すく うご きかい しょう きき
少ないエネルギーで動く機械（省エネ機器）
などの導入の推進に取り組んでいきます。

しょくひん さくげん とりくみ きぎょう し
ゴミや食品ロスを削減する取組を、企業や市
町など きょうりょく すす
と協力して進めていきます。

でんきじどうしゃ じせだいじどうしゃ ふぎゅう すす
電気自動車などの次世代自動車の普及を進め
るため、充電環境を整備するなどの取組を進
めていきます。

せいちょう おお き ばっさい あら き
成長して大きくなった木を伐採し、新たに木
を植えるなど、森林を守る取組を行っていき
ます。

さいせいかのう どうにゅう そくしん
再生可能エネルギーの導入を促進し、クリー
ンなエネルギーのさらなる拡大を目指します。

かんきょう はいりょ か もの ひろ きぎょう
環境に配慮した買い物が広がるように、企業
や市町などと一緒に取り組んでいきます。

いっしょ ちきゅうおんだんか たいさく すす
みなさんと一緒に地球温暖化への対策を進め
ていけるよう、わかりやすくお知らせしてい
きます。



●琵琶湖（びわこ）

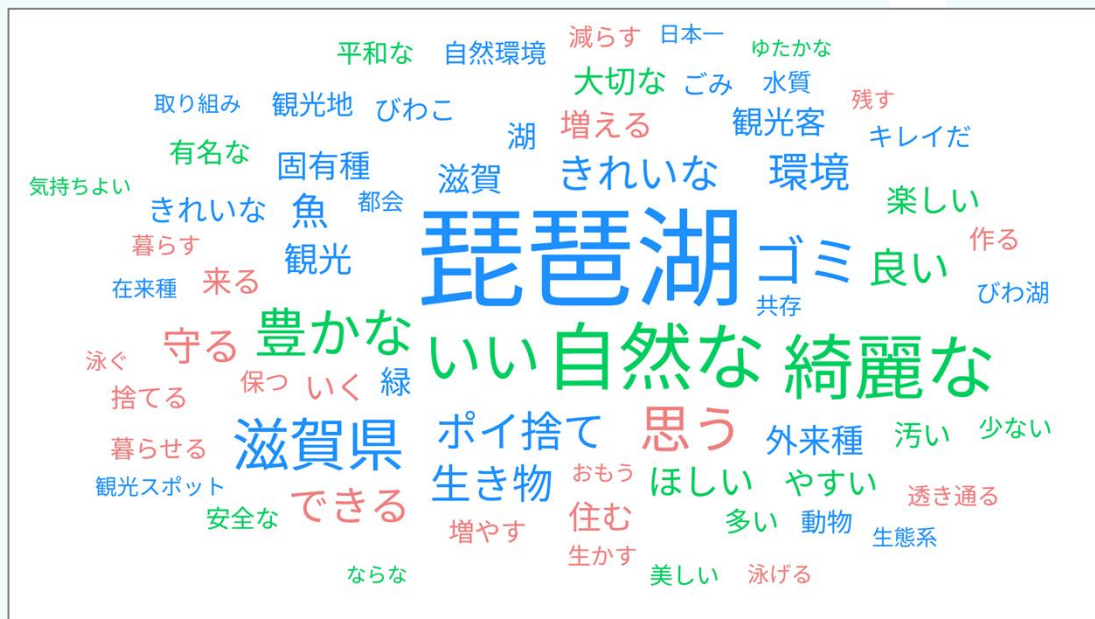
Q ^{しがけん}滋賀県の^こびわ湖や^{しぜん}自然は^{しょうらい}将来どうなしてほしい？

◇意見の中で多かった言葉

※全体の意見です。

※文字が大きい言葉は、多く使われた言葉です。

※青：名詞 赤：動詞 緑：形容詞



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析
(<https://textmining.userlocal.jp/>)

◇意見のまとめ

※各学年の意見を生成AIによってまとめています。

※それぞれの学年に向けて分かりやすく書いています。

小学1年生～3年生の意見

びわこを大事にして、みんなが遊べる楽しい場所にしたいという意見や、生き物と人がなかよくくらせるようにしたいという意見がありました。他にも、びわこが日本一広いことにおどろいて、ぜひ遊びにきてほしいという意見や、みんなが笑顔でいられる場所にしたいという意見がありました。全体を通して、自然と人を思いやる気持ちが感じられるあたたかい考えが多く見られました。

小学4年生～6年生の意見

空気や水、食べ物がおいしい滋賀県を守りたいという意見や、びわ湖がゴミひとつないきれいな状態になってほしいという意見がありました。他にも、固有種を守りたいという考えや、びわ湖の水がきれいになれば泳ぎや観光が楽しめるという意見がありました。全体を通して、自然の美しさや地域の特色を大切にする気持ちが表れており、小学校中学年ならではの観察力が感じられる意見でした。

中学生・高校生の意見

人間だけでなく生き物たちも住みやすい環境を作りたいという意見や、琵琶湖の在来種がもっと増えてほしいという意見がありました。他にも、自然豊かな場所を守ることや、滋賀県をより住みやすくする方法を考える意見が見られました。全体を通して、地域の環境問題を深く考える姿勢があり、中学生や高校生らしい社会的な視点が感じられました。

●琵琶湖（びわこ）

Q ^{しがけん}滋賀県の^こびわ湖や^{しぜん}自然は^{しょうらい}将来どうなしてほしい？

こえ

おも

けん

こた

みなさんの声（主なもの）

県からの答え

^{びわこ} ^{みず}

琵琶湖の水をきれいにします。

^{みな} ^{つか} ^{みず} ^{げすいしよりじょう} ^{しせつ}

皆さんが使った水は、下水処理場などの施設

^{びわこ}

できれいにしています。これからも琵琶湖の

^{みず}

^{とりくみ} ^{すす}

水がきれいになるように取組を進めていきま

す。

^す

^{びわこ}

^へ

ポイ捨てをなくして、琵琶湖のゴミを減らす。

^{けん} ^す ^よ

県では、ポイ捨てをしないように呼びかけた

^{おこな}

りパトロールなどを行っています。これから

^{びわこ}

^へ

^{とりくみ} ^{すす}

も琵琶湖のゴミを減らす取組を進めていきま

す。

^{がいらいしゅ} ^へ

^{せいたいけい}

^{こゆうしゅ}

^{ほご}

外来種を減らし、生態系や固有種を保護する。

^{せいたいけい} ^{まも} ^{たいせつ} ^{がい}

生態系を守ることは大切なことですので、外

^{らいぎょ}

^{がいらいしよく}

来魚（ブルーギルやオオクチバス）や外来植

^{ぶつ}

^へ

^{とり}

物（オオバナミズキンバイなど）を減らす取

^{くみ}

^{こゆうしゅ}

^{まも}

^{とりくみ} ^{すす}

組、固有種を守る取組を進めていきます。

^{びわこ}

^い

^{かんこう}

^ふ

^{けん}

琵琶湖を活かした観光スポットを増やし、県

^{しが} ^{かんこう} ^{じてんしゃ}

滋賀ならではの観光「シガリズム」や自転車

^{がい}

^{かいかい} ^{かんこうきゃく} ^よ ^こ

外や海外の観光客を呼び込む。

^{とりくみ}

による「ビワイチ」といった取組によって、

^{かんこうきゃく} ^ふ

観光客を増やしていきます。

^{びわこ}

^{しゅうへん} ^{れきし}

^{ぶんか}

^{はっしん}

^し

琵琶湖とその周辺の歴史・文化を発信し、滋

^{びわこ} ^{やく} ^{まんねんまえ} ^{みずうみ}

琵琶湖は、約400万年前からある湖であり、

^{しがけん}

^{かち}

^{こくないがい}

^{ひろ}

賀県の価値を国内外に広める。

^{せかいのうぎょういさん}

^{にんてい}

^{こくないがい}

世界農業遺産にも認定されています。国内外

^む

^{かち}

^{ふく}

^{はっしん}

に向けて、これらの価値を含めて発信してい

きます。

●共に生きる地域づくり（ともにいきるちいきづくり）

Q みんなが安心して笑顔で暮らせるまちってどんなまち？



みなさんの声（主なもの）

・障害のある人への差別がない平等な社会になればいいと思う。

・障害のある人を理解するとともに、障害のある人もない人もお互いが大切にしあえる社会を目指すことが大事だと思う。

手話や点字などでコミュニケーションをとる人にも配慮し、思いやりのある社会が実現すればよいと思う。

障害のある人や高齢者などが移動しやすいよう、スロープや手すりがあれば良いと思う。

犯罪がない安全なまち、みんなが笑顔で暮らせるまちになるといい。

外国の人、耳の聞こえない障害のある人、高齢の人などみんなが安心できるようにしてほしい。

お互いに協力し、みんなの違いを理解し、やさしい気持ちを持てる社会になってほしい。

県からの答え

みなさんがお互いに大切にしあえる社会の実現に向けて、学校や会社などに出席講座を行うなど、みなさんに障害のある人のことを知っていただくための取組を進めています。今後もみなさんの理解が深まるよう、いろいろな機会での情報を発信していきます。

それぞれの障害の特性によって、コミュニケーションをとる方法は一人ひとり異なります。一人ひとりが自分に合った方法でコミュニケーションをとれるよう、みなさんの理解を深めるための取組を進めていきます。

誰もが住みたくなるまちを目指して、施設の通路の段差をなくすことや車いす駐車場の数など、多くの基準を定めて取組を進めています。また、スロープや手すりなどを設置したい際には助成金による支援も行っています。

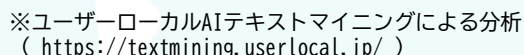
犯罪がなく、みんなが笑顔で暮らせるように地域全体で協力していくことが大切です。また、被害にあわれた方々がふだんの暮らしを取り戻せるよう支援し、罪を犯した人が再び罪を犯すことなく立ち直れるよう支援する取組も進めていきます。

さまざまな生きづらさがある人を「だれ一人取り残さない」社会とするため、その人や家族、地域などが感じる複雑な課題が少しでもなくなるように取り組んでいきます。

誰もがみんな自分らしく幸せを感じられる社会となるように、みなさんがふだん暮らしているところが「つながり、支え合う」ことができる地域となるよう、みんなで取り組んでいきましょう。

Q みんなが考える男女平等ってどんな社会？そんな社会にするためにどんなことが
たいせつ
大切？

※全体の意見です。
※文字が大きい言葉は、多く使われた言葉です。
※青：名詞 赤：動詞 緑：形容詞



※各学年の意見を生成AIによってまとめています。
※それぞれの学年に向けて分かりやすく書いています。

「男性も家事や育児に参加するべきだ」「女性の給料をあげて、男女で平等に働ける環境を作るべきだ」という意見がありました。他にも「服や仕事で男女の区別をなくし、自分の得意なことを活かせる社会が良い」「偏見による差別や固定概念を減らすべき」といった意見も見られました。全体を通して、性別による制限のない自由で平等な働き方や人生を求める声がありました。

●男女平等（だんじょびょうどう）

Q みんなが考える男女平等ってどんな社会？そんな社会にするためにどんなことが大切？

みなさんの声（主なもの）

・性別による差別や思い込みがなく、
自由な考えのもと、自分の意見を言える社会
・一人ひとりの違いや、その人が大切に思っ
ていることを、大事にし、誰もが自分らしく
いられる社会

性別にかかわらず、希望に応じた仕事や暮ら
しを実現できる社会

・性別によって、お給料に違いがあるという
状況をなくすべき。

・性別にかかわらず、誰もが会社で偉くなれ
たほうが良い。

男性も、女性も、子育てや、お年寄りのお世
話のために、仕事を休みやすくしたほうが良
い。

性別による思い込みをなくすことや、自分の
好きな服装が選択できるようになったら良い。

県からの答え

差別をなくすこと、思い込みに関係なく希望
の選択ができること、自分らしくいられるよ
うにすることは、滋賀県が考える男女平等に
向けた取組の中でも、もっとも大切なことの
ひとつであり、プランの中に書いています。

たくさんの取組の中でも、特に働く分野の男
女平等を実現することはとても大切と考えて
おり、プランの中に書いています。

性別にかかわらず、男女が平等に正しく評価
され、希望に応じた働き方ができるよう、取
組を進めます。

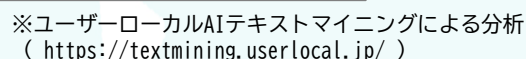
子どもやお年寄りのお世話をしながら、働き
たい人が働き続けられるよう、その大切さや、
お休みできる制度のことを、たくさんの人に
知ってもらえるようにします。

思い込みによって自分の希望と違う選択をし
ないといけないという状況をなくせるよう、
取組を進めます。



Q ^{のうぎょう すいさんぎょう}農業や水産業のことをどう^{おも}思う？これから^{つづ}も続けていくためにはなにが^{たいせつ}大切？

※全体の意見です。
※文字が大きい言葉は、多く使われた言葉です。
※青：名詞 赤：動詞 緑：形容詞



※各学年の意見を生成AIによってまとめています。
※それぞれの学年に向けて分かりやすく書いています。

「農業に最新のロボットやAIを取り入れて仕事を楽にするべき」「滋賀県ならではの食べ物や特産品を増やして、魅力をみんなに知ってもらいたい」という意見がありました。他にも、「地元でできた野菜や魚を地元でたべる地産地消を広める」「農家さんの収入を高くして若い人が農業をしたくなるようにする」といった意見も見られました。全体では、自然を守りながら、仕事を楽しくして農業や水産業を未来に受け継いでいくべきだという意見が多かったです。

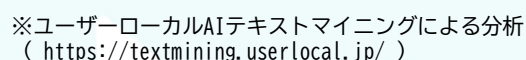
●農業・水産業（のうぎょう・すいさんぎょう）

Q ^{のうぎょう すいさんぎょう} 農業や水産業のことをどう思う？^{おも} これからも続けていくためにはなにが大切？^{たいせつ}

^{こえ} みんなさんの声（主なもの）	^{けん} 県からの答え
^{た もの つく しごと たいへん} 食べ物を作る仕事は大変なので、すごいし、ありがたいです。	^{けん} 県では「^{ひと}人と^{ひと}人のつながり」を最も大切にし、^{つづ}ており、^{つく}作る人、^う売る人、^た食べる人が互いに協力し合うことで、^{りょく あ}滋賀の農業・水産業がこれからも^{めざ}続けていくことを目指しています。
^{しょく かんしゃ わか せいさんしゃ ふ} 食に感謝し、若い生産者を増やすことが大切だと思ひます。	^{けん} 県では「^{つく}作る人、^う売る人、^た食べる人の^{ひと}拡大」を重要なテーマの1つとして、「^{じゅうよう}食べ物」を通じて農業・水産業にかかわる人を増やし、子どもや若者にとって農業・水産業が身近でやってみたい仕事になることを目指します。
^{びわこ きれい みず しぜん まも} 琵琶湖を綺麗にし、水や自然を守ることが大切だと思ひます。	^{せんねんいじょう} 千年以上にわたって受け継がれてきた琵琶湖とともに、^う共に営む^つ滋賀の農業・水産業である、^{びわこ}世界農業遺産「琵琶湖システム」を中心に、^{ちゅうしん}環境にやさしい技術や取組を未来につなげられるよう、^{きじゅつ とりくみ みらい}作り続けられる取組や気候変動への対応を進めます。
^{わかもの み たの みりょく のう} 若者から見て、楽しくて魅力のある農業・水産業になればいいと思ひます。	^{みな} 皆さんのような子ども・若者にとって魅力的な^こ農業者・漁業者が多く生まれ、^{わかもの}職業としての^{みりょくてき}農業・水産業の魅力が高まるよう、^{のうぎょうしゃぎょぎょうしゃおお}働く人への支援などに取り組みます。
^{きかい} AIや機械などのスマート技術を活用して、^{ぎじゅつ かつよう}楽しく生産性の高い農業・水産業になってほしいです。	^{けん} 県では「^{しょく}食を支える力強い農業・水産業」を重要なテーマの1つとし、^{ささ}新しい技術の利用や省力・効率化などによって、^{ちからづよ}やりがいを感じられ^{のうぎょうすいさんぎょう}生産性の高い農業・水産業を目指します。
^{しが} よりおいしく、^{みりょくてき}滋賀ならではの魅力的な^{のうさんぶつ すいさんぶつ}農産物や水産物が、^{ちさんちしょう}地産地消される環境が^{かんぎょう}あればいいと思ひます。	^{けん} 県がつくった品種のお米「^{ひんしゅ}きらみずき」やいちご「^{こめ}みおしずく」、^{おうみぎゅう}近江牛や^こびわ湖の魚など、^{さかな}滋賀ならではの農産物・水産物の魅力を発信し、^{のうさんぶつ すいさんぶつ}地域での消費を増やす取組を進めます。

Q どんな公園^{こうえん}に行^いってみたい？

※全体の意見です。
※文字が大きい言葉は、多く使われた言葉です。
※青：名詞 赤：動詞 緑：形容詞



※各学年の意見を生成AIによってまとめています。
※それぞれの学年に向けて分かりやすく書いています。

「サッカーやバスケットボールが楽しめるこうえんがよい」といういけんや、「アスレチックで遊びたい」といういけんがありました。他にも、「しぜんがたくさんあるひろいこうえん」や、「ぶらんこやすべりだいで遊びたい」という声がありました。また、「おにごっこやかくれんぼができるこうえん」というてい学年らしいいけんも見られました。全体をまとめると、体を動かして遊ぶ場だけでなく、みんなで楽しく遊べるこうえんへのきたいが多いことがわかります。

アスレチックで遊べる公園がいいという意見や、いろいろな自転車に乗れる公園が良いという意見がありました。他にも、『近未来的な遊びができる公園』や、『広い場所でみんなでおにごっこを楽しみたい』という声もありました。全体をまとめると、安全に友だちと体を動かして遊ぶ場所や、わくわくする新しい遊びができる公園への期待があることが分かります。

13

●滋賀の公園（しがのこうえん）

Q ^{こうえん い} どんないく公園に行ってみたい？



^{こえ おも} みなさんの声（主なもの）

^{おお こうえん たの こうえん こうえん}
大きい公園、楽しい公園、わくわくする公園
がよい。

^{やたい た もの う}
屋台やキッチンカーなど、食べ物が売ってい
^{こ おとな}
るスペースがあったり、子どもから大人まで
^{きせつ あ まつ かいさい}
みんながイベントや季節に合うお祭りが開催
^{こうえん}
されている公園がよい。

^{きゅうけい}
キレイなトイレや休憩スペースがあったり、
^{じどうはんばいき かいてき こうえん}
自動販売機があるような快適な公園がよい。

^{なつ こうえん たの おお やね}
夏でも公園を楽しめるように、大きな屋根や
^{しつない あそ ばしょ すず きゅうけいばしょ すず}
室内で遊べる場所、涼める休憩場所、涼める
^{いけ こうえん つく}
じゃぶじゃぶ池がある公園を作ってほしい。

^{ゆうぐ みずあそ あそ ば あそ}
遊具や水遊びなどの遊び場、ボール遊びや
^{いろいろ ばしょ しず すわ}
色々なスポーツができる場所、静かに座って
^{す ばしょ しぜん ふ あ ばしょ つく}
過ごせる場所、自然と触れ合える場所を作
てほしい。

^{けん こた} 県からの答え

^{きぼう おかぶんかこうえん おお こうえん}
希望が丘文化公園など、大きな公園がたくさん
^い
あるので、また行ってみてください。みんな
^{たの こうえん}
ながら楽しくわくわくするような公園づくりを
^{すす}
進めていきます。

^{ちいき かいしゃ じもと きょうりょく だれ}
地域の会社や地元のみなさんと協力して、誰
^{たの かいさい}
もが楽しめるイベントを開催していきたいと
^{おも}
思います。

^{きゅうけい じどうはんばいき}
キレイなトイレや休憩スペース・自動販売機
^{せっち こうえん おとず ひと き}
設置など、公園を訪れた人に「また来たい
^{おも かいてき こうえん}
な」と思ってもらえるような快適な公園づく
^{すす}
りを進めていきます。

^{おお やね しつない あそ ばしょ つく}
大きな屋根や室内で遊べる場所を作することは
^{むずか ひかげ きゅうけいじょ すず し}
難しいですが、日陰のある休憩所や涼める施
^{せつ くふう あつ なつ こうえん りよう}
設など、工夫して暑い夏でも公園を利用でき
^{と く}
るように取り組んでいきます。

^{こうえん たい きぼう}
公園に対してのみなさんのいろいろな希望を
^{こう}
できるだけかなえられるよう、いろいろな公
^{えん きょうりょく と く}
園で協力しながら取り組んでいきます。